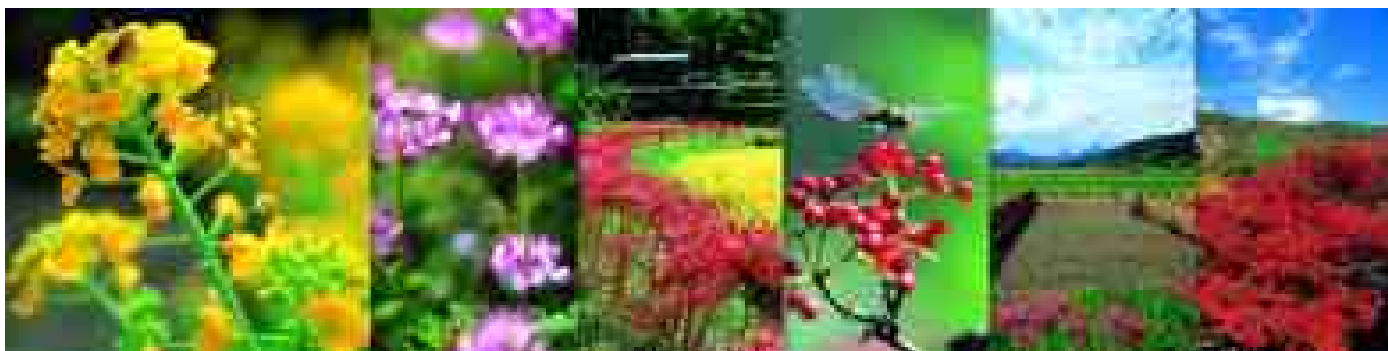


「確かな学力の育成に係る実践的調査研究」報告 ～国語科の授業改善を通して～



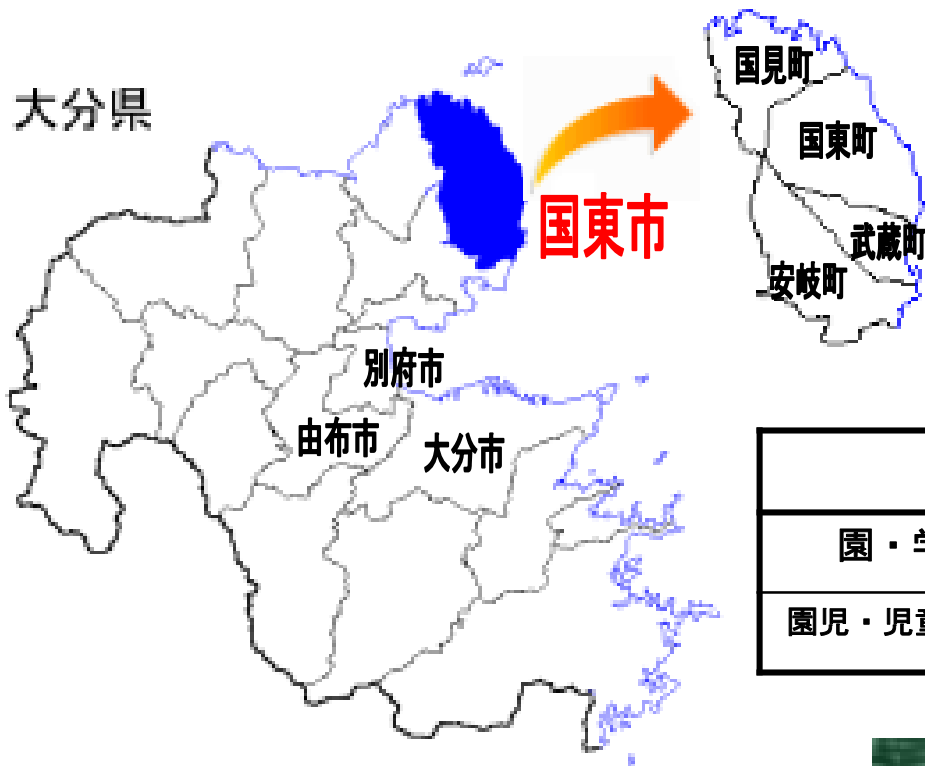
*国東の四季

大分県国東市立国東小学校

平成26年3月5日(水)
文部科学省旧庁舎6階第二講堂



ーいにしえの宝を 未来につなぐ 幸せ実感の国東市ー



- *九州の東北端、国東半島の東側
- *空の玄関口 大分空港のある自治体
- *世界農業遺産に認定された地域
- *キャノン・ソニーなどの最先端技術工場
- *四季の自然と歴史の奥深さがある

	幼稚園	小学校	中学校
園・学校数	7園	11校	4校
園児・児童・生徒数	135名	1,261名	776名

- ◆平成18年3月に4町が合併
(国見町・国東町・武蔵町・安岐町)
- ◆面積：317.8km²
- ◆人口：30,994人
(13,367世帯)



〈学校教育目標〉

「自ら考え 心豊かで 活力に充ち 地域と共に育つ 飯塚っ子の育成」



大分県国東市立 国東小学校

- ◆児童数
251人
- ◆教職員数
31人

【紹介】

- 創立141年
- 学校図書館活用推進の取組
- 地域人材を活用した取組
- 多種多様な行事の創造





1. 研究課題

2. 研究内容

3. 研究から明らかにになったこと

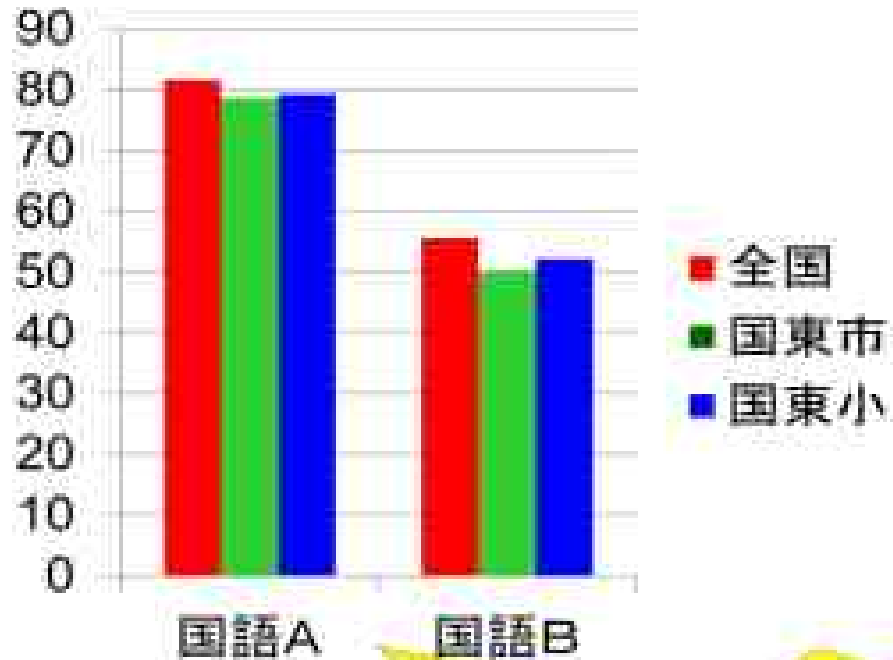
4. さらなる改善に向けて



1. 研究課題

全国学力・学習状況調査

平成24年度



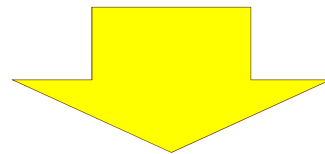
平成25年度



国語の学力に課題がある！

◆具体的な課題

- 話の中心を聞き取ること
- 話し方や発表の仕方（例えば、相手や目的に応じて筋道を立てて話すこと）
- 物語や説明文の内容や構成等をとらえること
- 目的に応じて資料から必要な情報を読み取ったり、比較したりすること
- 目的や意図に応じて適切に自分の考えを書くこと
等
- 習熟の個人差が大きい。



授業改善が必要

◆取組の方向性

授業改善



○単元を貫く言語活動を位置づけた
問題解決的な単元展開の授業に取り
組む

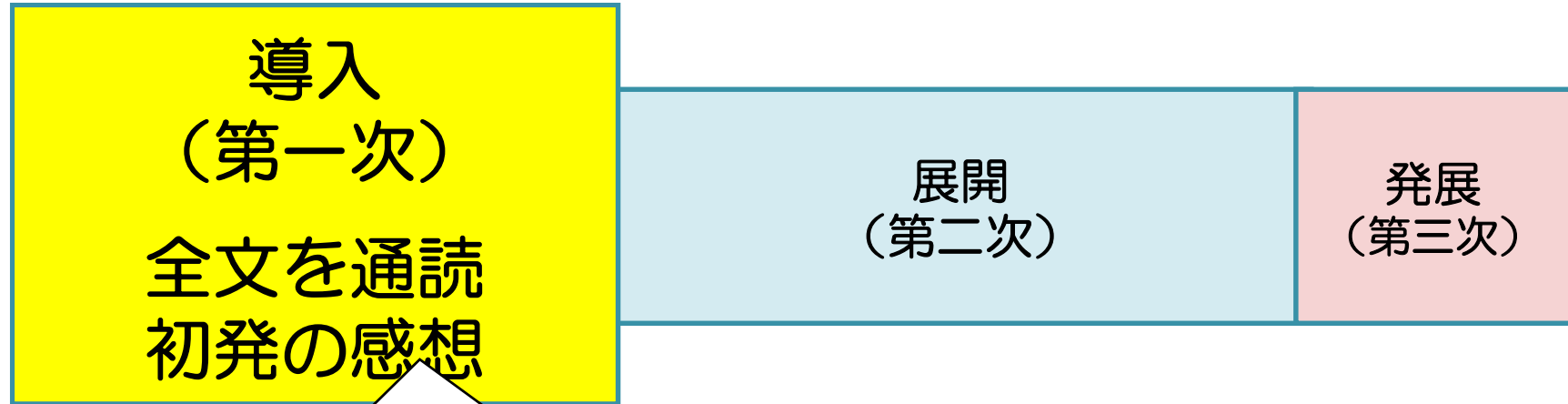
～全学級で授業実践～

2. 研究内容

〈従来：「読むこと」の例〉

<p>導入 (第一次)</p> <p>全文を通読 初発の感想</p>	<p>展開 (第二次)</p> <p>場面ごとにくわしく読みとる</p>	<p>発展 (第三次)</p> <p>学習のまとめ</p>
--	--	-----------------------------------

〈従来：「読むこと」の例〉



- 教材を読む必然性や興味づけが乏しい
- 学習する目的や課題、計画が立っていない

〈従来：「読むこと」の例〉

導入
(第一次)

展開
(第二次)

場面ごとにくわしく読みとる

発展
(第三次)

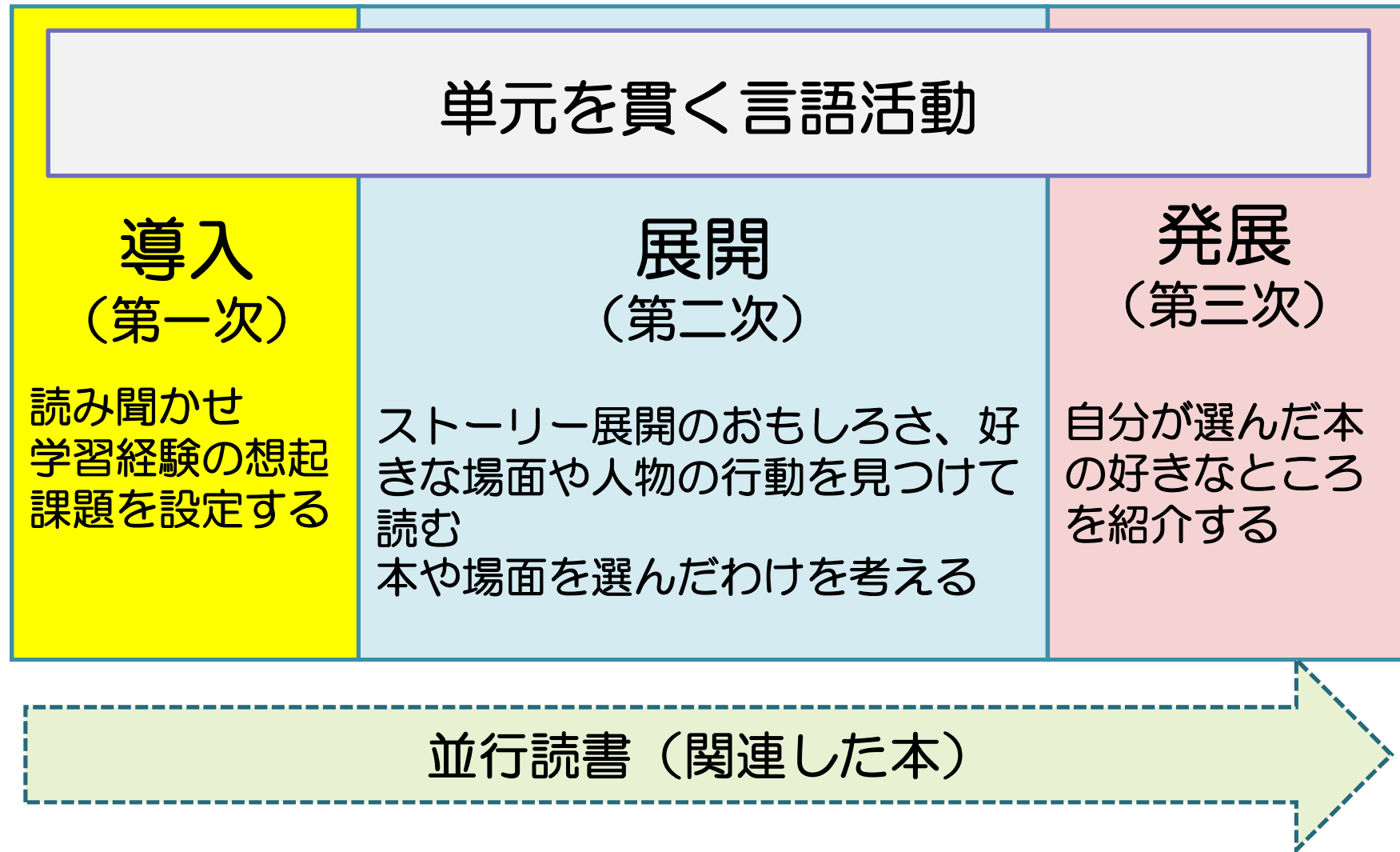
- いろいろな読む能力の育成に対応できない
- 他の文章を読む力に転移していかない
- 流れに乗れない子の本嫌い、国語嫌いを助長
- 読書の絶対量を確保できない。必要な本に
出会えない

〈従来：「読むこと」の例〉

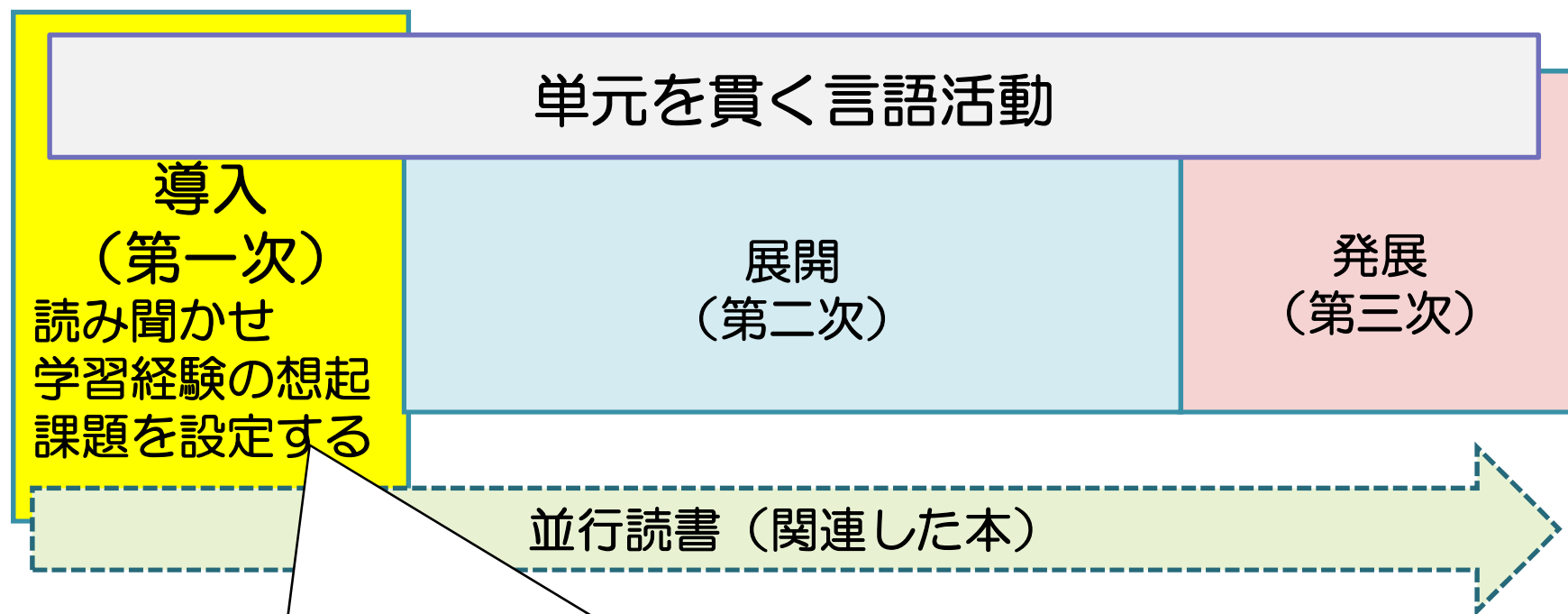


- 習得した能力が十分発揮されない
- 学習の評価が、形式的で成就感が十分ではない

〈改善：「読むこと」の例〉



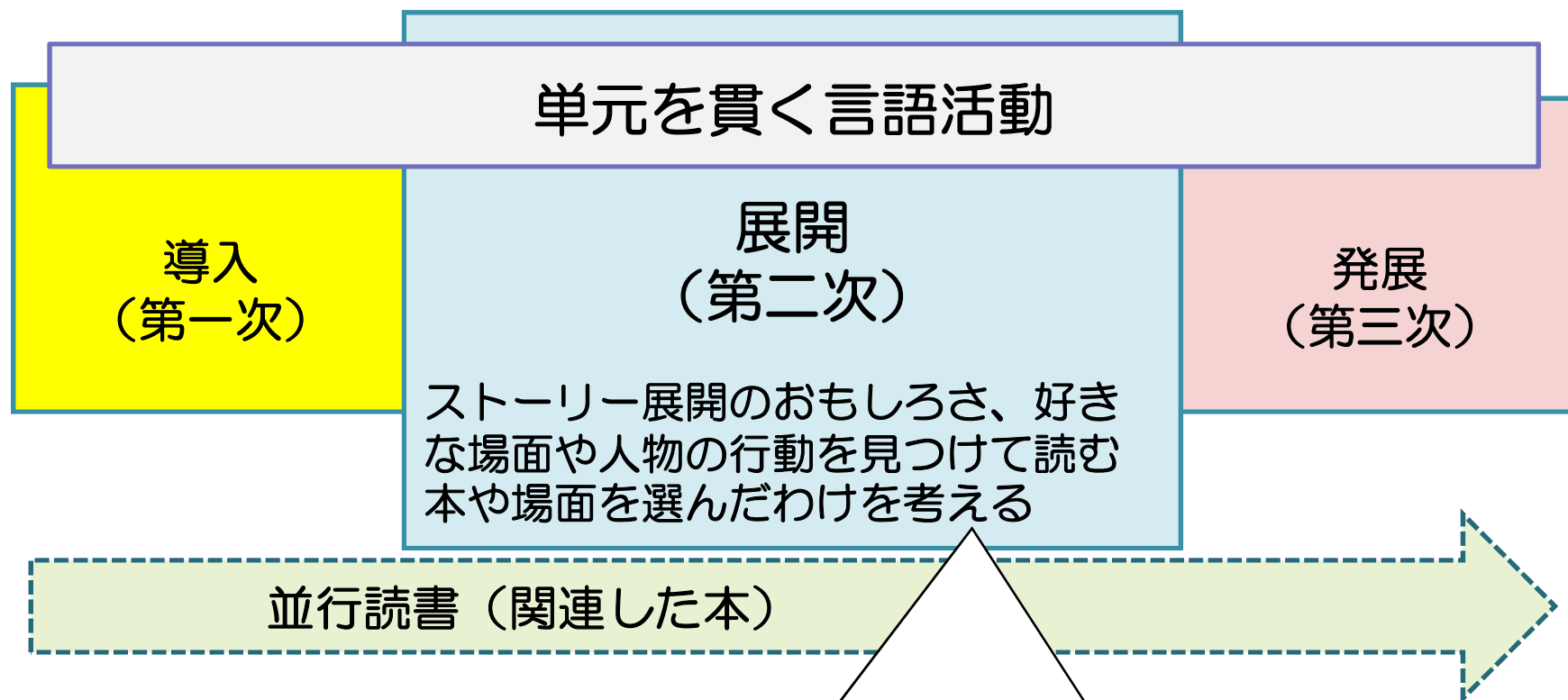
〈改善：「読むこと」の例〉



○単元を貫く言語活動を位置づける
(読書活動と関連づける)

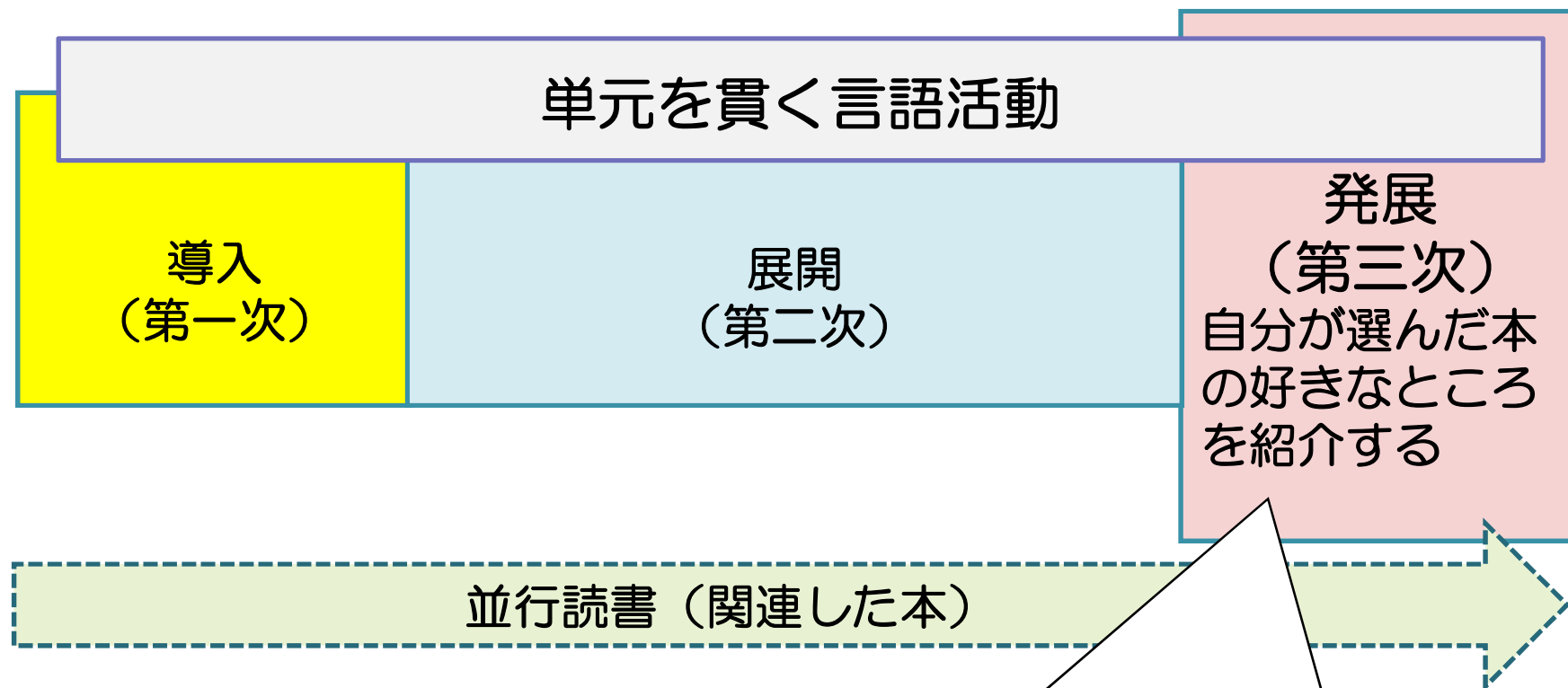
○ゴール (学習の見通し) を子どもたちと共有する

〈改善：「読むこと」の例〉



○つけたい力 (指導事項) に
応じた読み

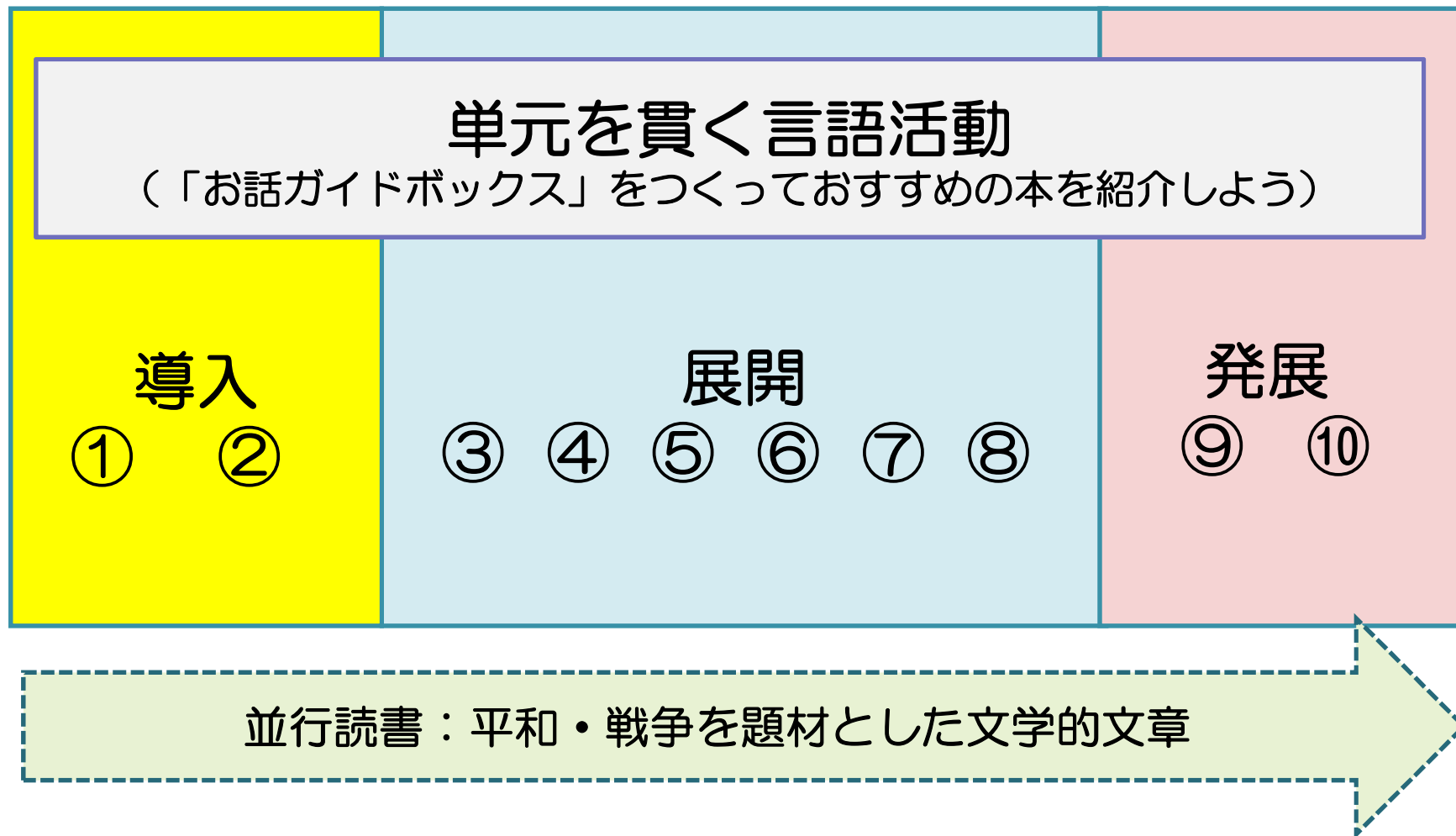
〈改善：「読むこと」の例〉



○第二次で学んだ力を活用する

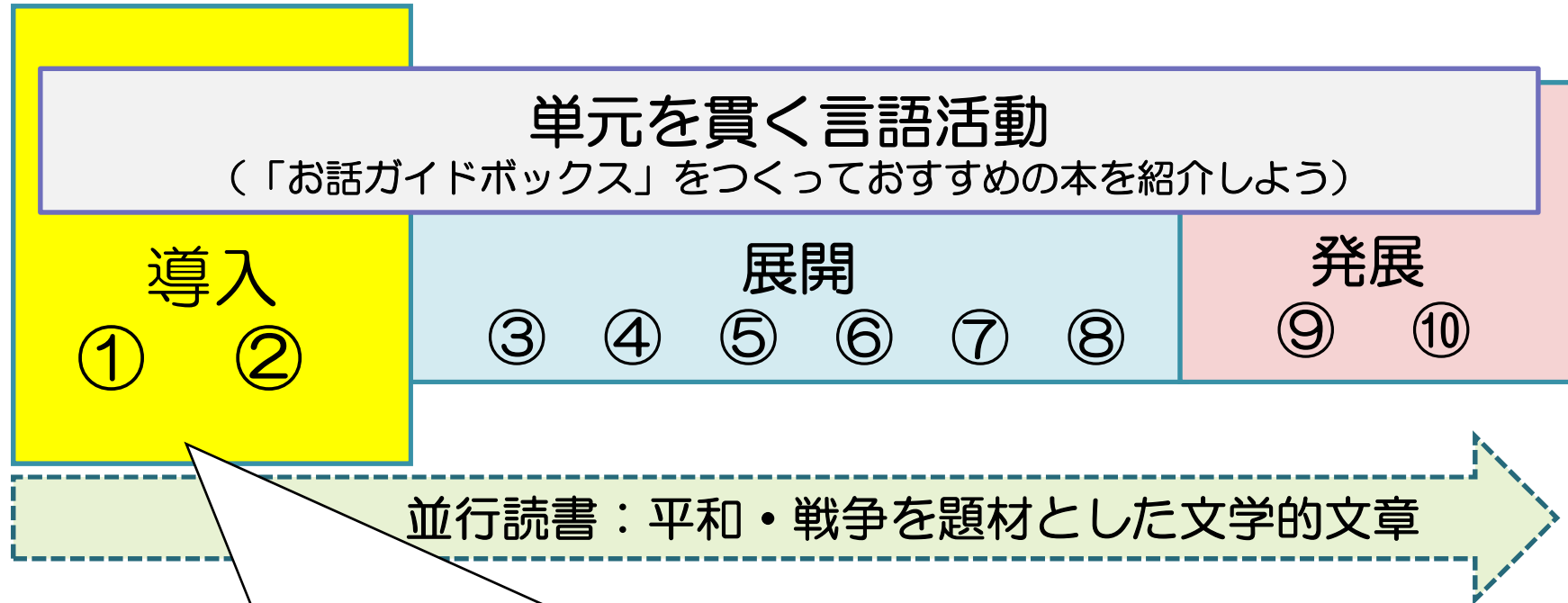
例えば（「一つの花」 4年生上：教育出版）

*別紙参照



例えば（「一つの花」 4年生上：教育出版）

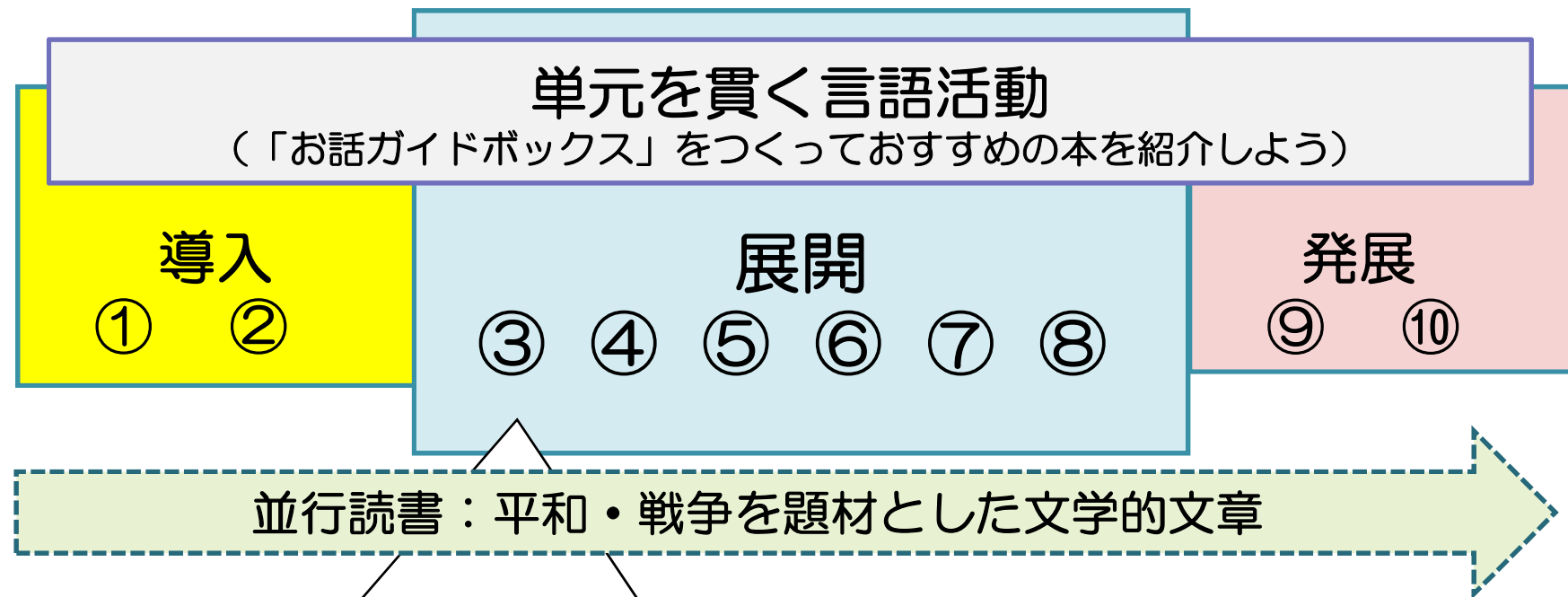
*別紙参照



- 読み聞かせ・ブックトーク
- 学習経験の想起
- 課題の設定
- ゴール（学習の見通し）を子どもと共有

例えば（「一つの花」 4年生上：教育出版）

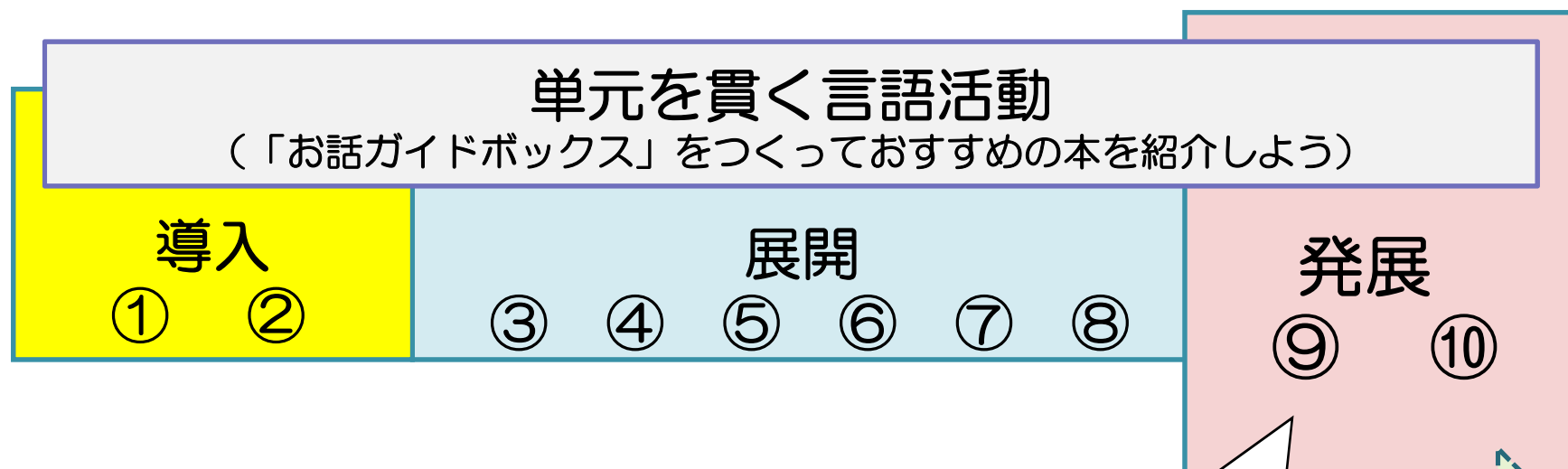
*別紙参照



- 感動的な場面や人物の行動を見つけて読む
- 伝えたい本や場面を選んだわけを考える

例えば（「一つの花」 4年生上：教育出版）

*別紙参照



並行読書：平和・戦争を題材とした文学的文章

○自分が選んだお薦めの本の伝えたい
ことを紹介する

単元名「お話ガイドボックス」をつくって おすすめの本を紹介しよう

○著者・作者
出版社
(上面)

○あらすじ
最初の場面
主人公の心情
(側面)
あらすじの続き

○登場人物の
願い
(側面)

○題名の意味
(側面)

○主な登場人物
(側面：さし絵)
(中：人物関係図)

指導事項

- ◎場面の移り変わりに注意しながら、登場人物の気持ちや願い、情景などについて叙述を基に想像して読むこと (読む：ウ)
- 目的に応じて、いろいろな本や文章を選んで読むこと (読む：カ)



◆単元を貫く言語活動を位置づけることで・・・

- ①教師のモデル提示によりゴールのイメージをもたせる
- ②各面の記述から子どもの習熟を把握できる
- ③自分のおすすめの本を読み進めていく道筋を自覚させる（並行読書）

◆単元を貫く言語活動を位置づけることで・・・

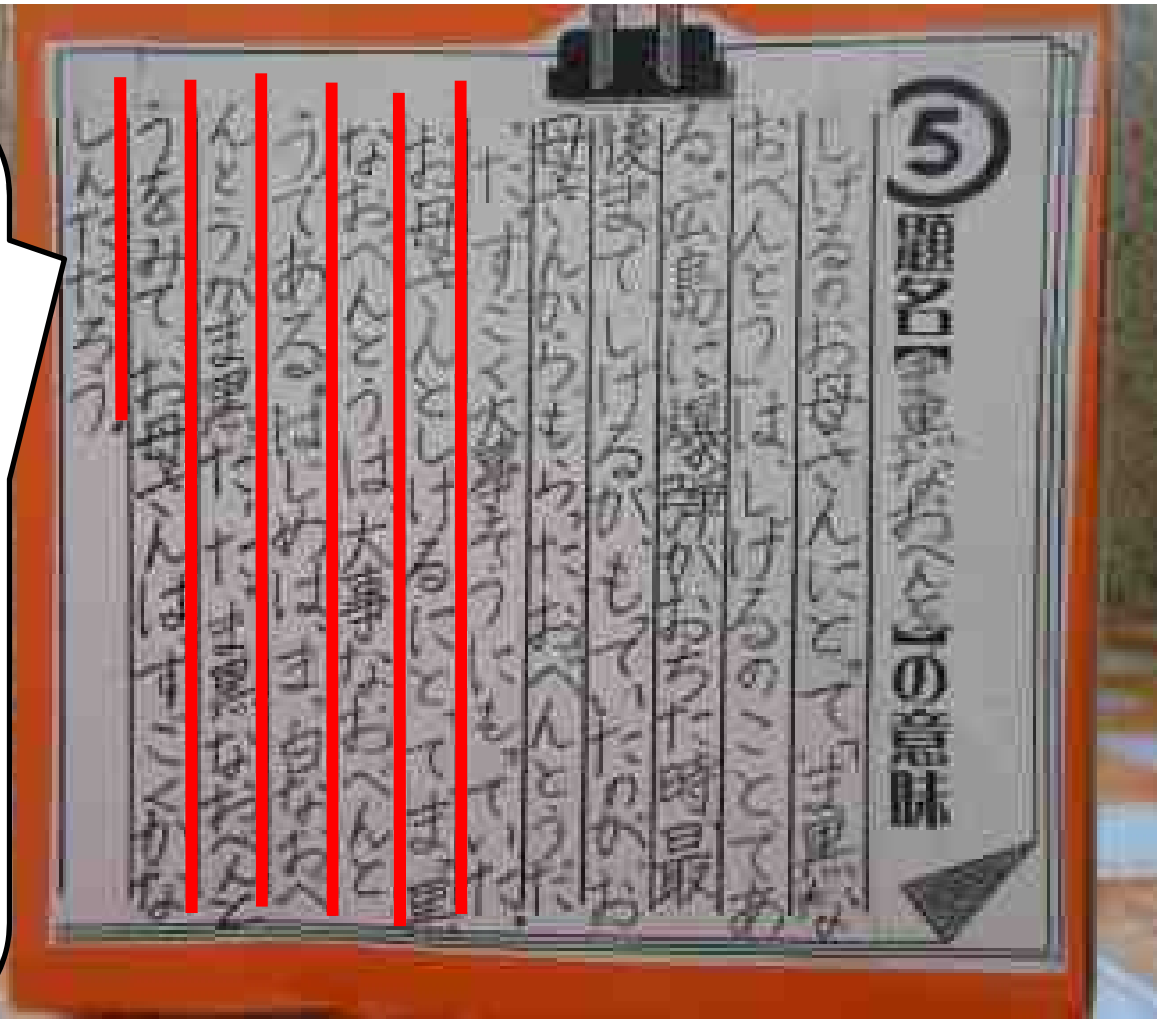
④物語の構造をつかませる

⑤置いておくだけでも学習の成果が
実感でき、また、読書への誘いが
期待できる
(言語活動の日常化)

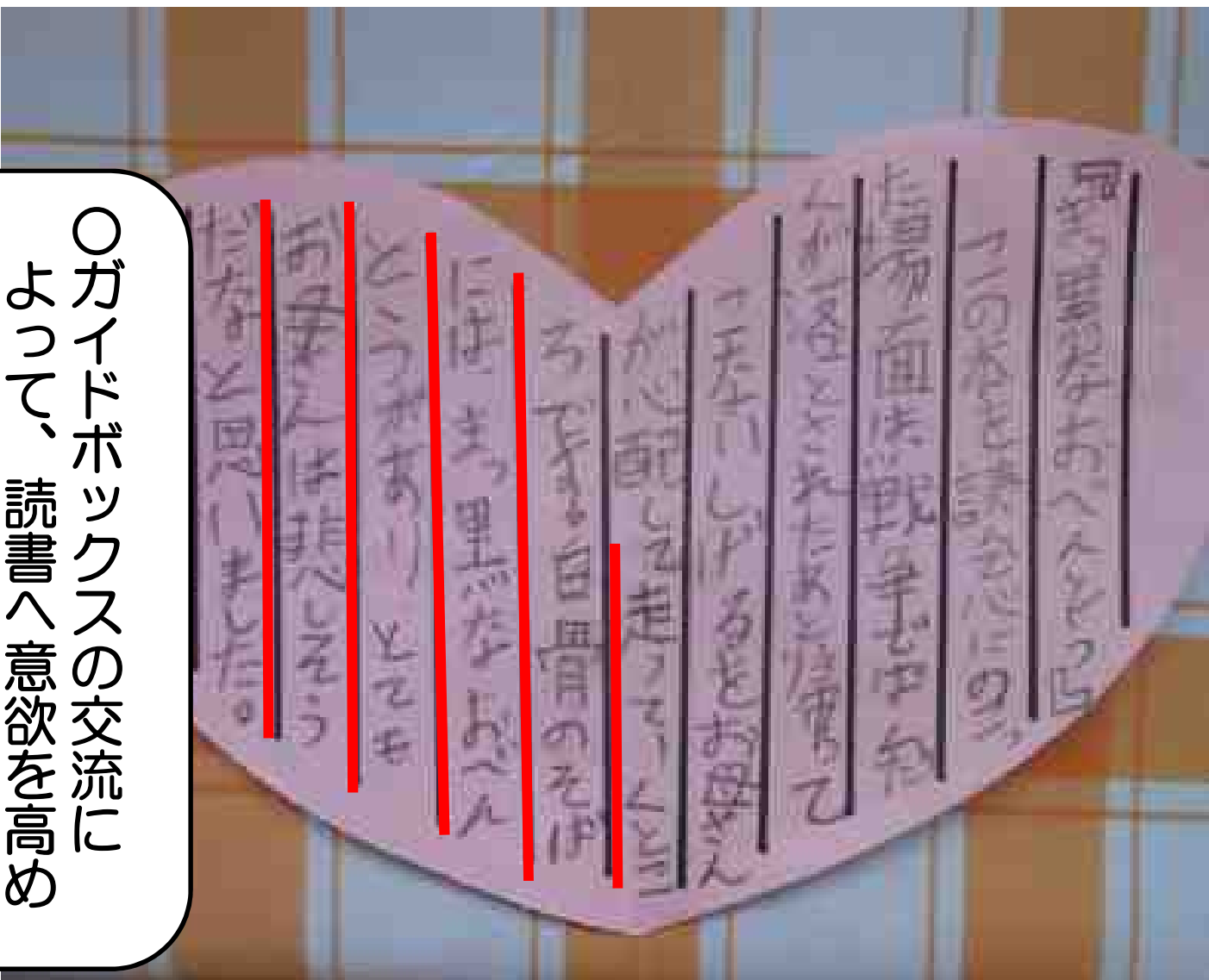


◆子どもの学び（指導事項の習熟）を見取る

- 指導事項（読む・書く）に重点して、評価する
- ・指導事項を重点化する
- ・書いた内容を指導事項にそって評価する
- ・全ての子どもへの評価が可能になる
- ・第二次で学んだ力を生かすことができる



■おすすめの本でつくった「お話ガイドボックス」



○ガイドボックスの交流に
よって、読書へ意欲を高め
ることができた

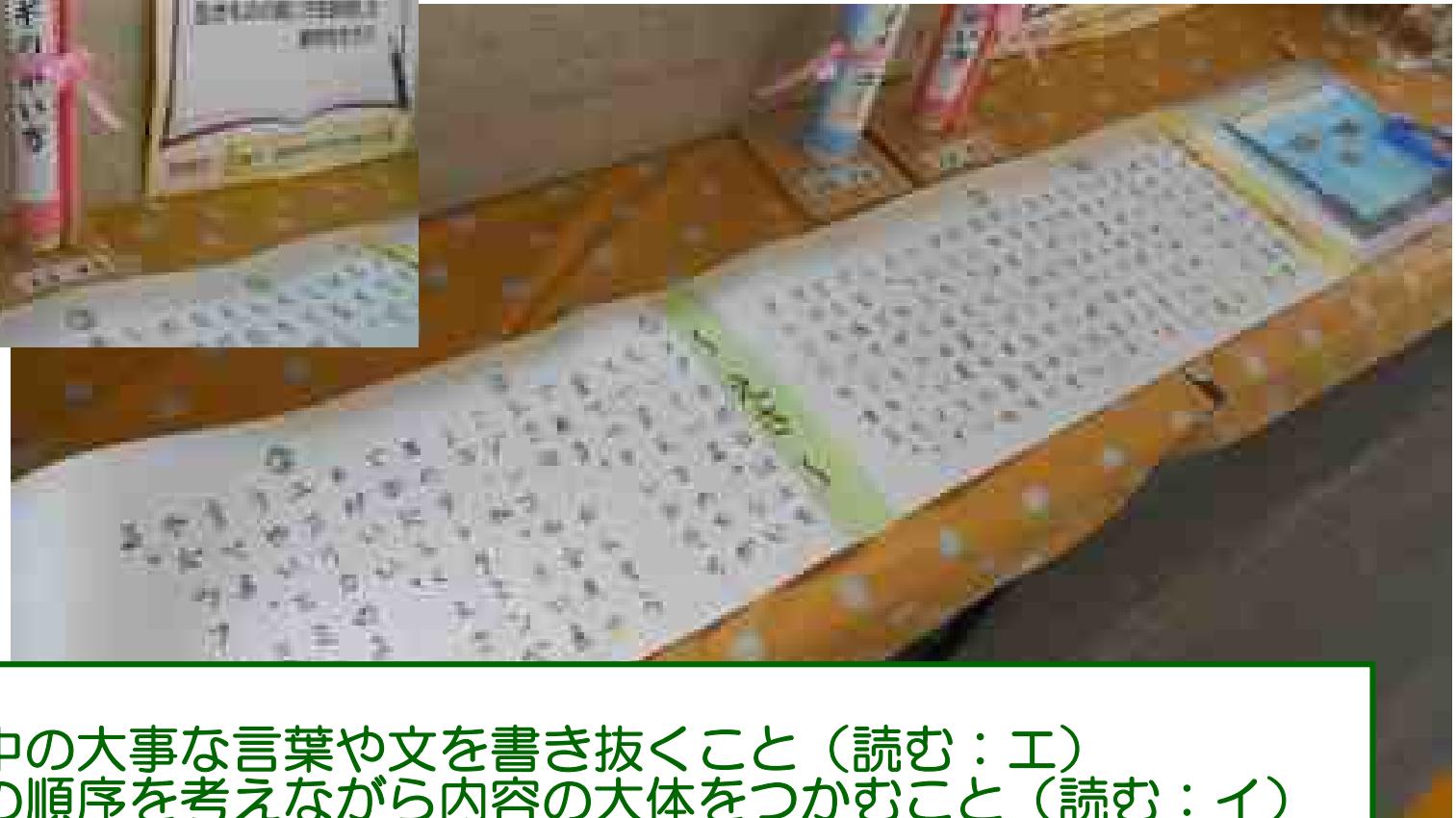
○学習した力を活用して、本
を読むことができた

■おすすめの本を読んだ、友だちの感想

◆その他の言語活動例

単元名「生き物の飼い方を説明した絵巻物を作ろう」

「生き物のことをせつめいしよう」 2年下：教育出版



指導事項

- ◎文章中の大事な言葉や文を書き抜くこと（読む：工）
- 事柄の順序を考えながら内容の大体をつかむこと（読む：イ）

単元名「ごんカードをつくろう」

「ごんぎつね」 4年下：教育出版

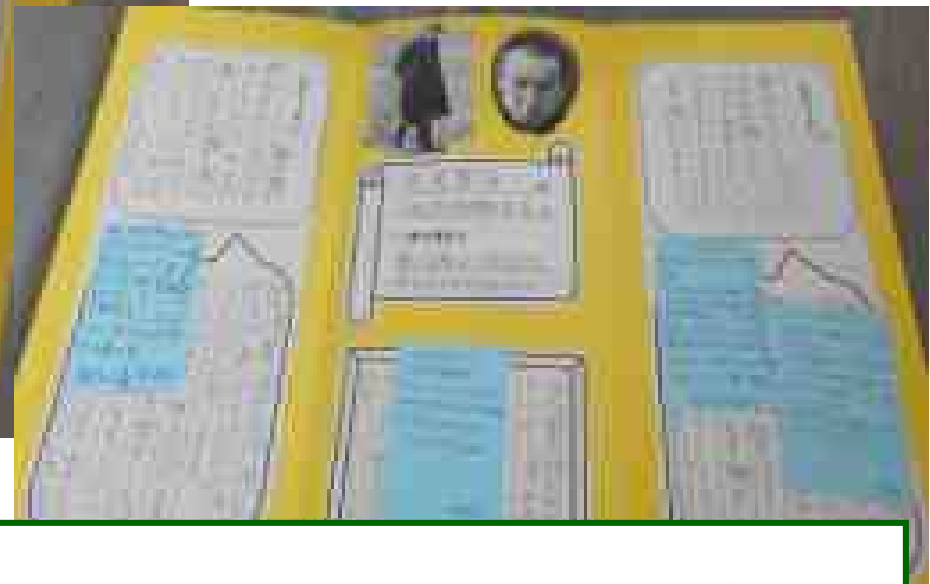


指導事項

- ◎場面の移り変わりに注意しながら、登場人物の気持ちや願い、情景などについて叙述を基に想像して読むこと（読む：ウ）
- 文章を読んで考えたことを発表し合い、一人一人の感じ方において違いのあることに気付くこと（読む：オ）

単元名「人物紹介リーフレットを作ろう」

「伊能忠敬」 6年下：教育出版



指導事項

- ◎本や文章を読んで考えたことを発表し合い、自分の考えを広げたり深めたりすること（読む：才）
- 登場人物の相互関係や心情、場面についての描写をとらえ、優れた叙述について自分の考えをまとめること（読む：工）

3. 研究から明らかになったこと

【授業改善を通して】

- ◆ゴール（学習の見通し）を子どもと共有してスタートすることで、主体的意欲的な学びの姿が見られるようになった
- ◆指導事項を重点化し、指導内容を明確にすることで、評価を焦点化することができる



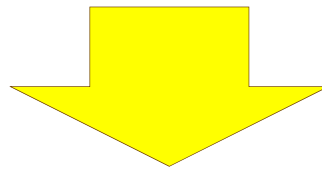
【授業改善を通して】

- ◆ 「読むこと」の指導において、ねら
いに応じた並行読書を位置づけるこ
とで、多くの本と出会うことができる
- ◆ 教材で学んだ力を発揮する場面を位
置づけることで、つけたい力の定着
を図ることができるのではないか

4. さらなる改善に向けて

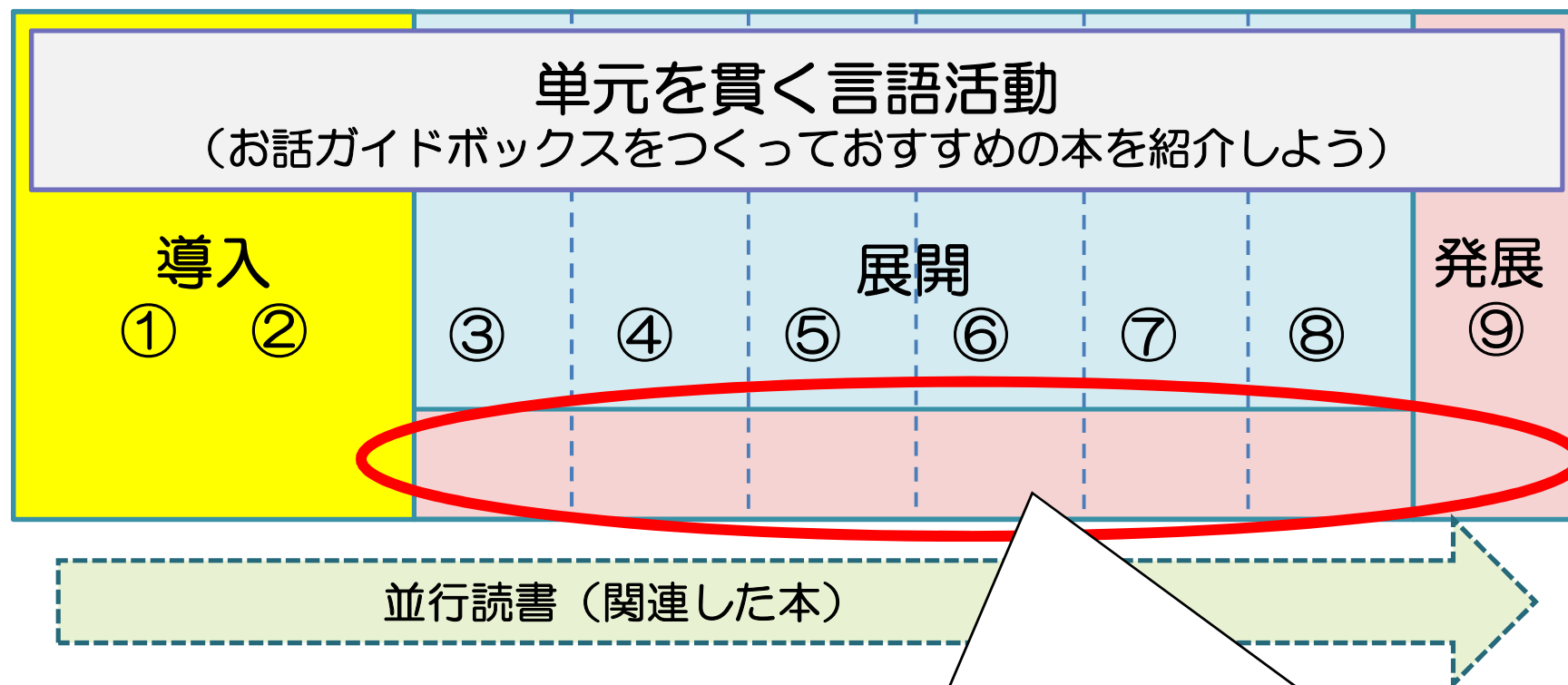
【新たな課題】

- ◆ 第二次が長くなり、第三次が圧迫される
- ◆ 第三次を重視するあまり、第二次の指導が十分なされない



さらなる授業改善

〈例：展開部（第二次）の中に発展部（第三次）を入れ込む〉



○発展部の言語活動を第二次の単位時間内に部分的に取り入れる。

今後も、実践を通してよりよい授業を目指していきたい！



ご清聴ありがとうございました

